〔大正十五年七月二十日第三種郵便物認可〕

昭和七年四月十五日　磐城新聞　〔金曜日〕　第三千四百二號　〔一〕

夕刊　四月十四日發行

磐城新聞社　福島縣平町　電話一番　振替福島六九番　定價一箇月金五拾錢　廣告料　金六拾錢　日曜祭日翌日休刊

常識科學（一）

（陰陽の法則より見たる自然現象）

大平秀之助

熱と物質

光と熱とは波長の大小に依る相違に過ぎない。可燃性の物質又は物体が燃燒すれば光と熱とを發生する。可燃性物も靜な氣的に中和の形である爲、る物質であるが、一旦燃燒作用を起すや、同時に光と熱とを發生する。その光とも熱とは何處より來たかと云へば物質であると答へなければならない。この點より考へて光と云ふも、熱と云ふも、物質と云ふも、我々に感する相異に過ぎないもので、或る所に行くと一致する處を見出される。

物質が燃燒すれば熱を發生し、氣体又は液体を膨張する物質が大なる物質になつ蒸發せしめて蒸汽機關を運轉し、大きな力を發生させる、無形の力も亦熱や物質變すると其の体積は以前のと密接不離なるものたる事を失はない。

今日熱源の主なるものは石炭石油石炭ガス樹木等である。之等に依つて我々は莫大なる力を起し、汽車汽船を走らせ、火力電氣を起し、諸種の蒸汽、ガス機關を運轉する。近世物質文明を形造るのに與つて力ある處のものである。

日常生活に於ては食物に熱エネルギーを與へ、我々の攝取する力を合理的ならしめ、消化器に入つてから容易に消化し、我々の筋肉なる物質にも熱を含有して增大させ、力を增させる用を爲す、我々の躰内よりある事になり、我々は熱を發散するのは一無視して物質を考へられない、併し乍ら零下二百七十三度は絕對零度と云つて物燃料による發電、即ち火質の溫度はこれより以下に

力發電は、燃燒に因つて生

は下らない。

總べて物質は攝氏一度の上昇に對し、零度に於ける時の一定の壓力の下にある氣体の躰積の二百七十三分の一づつ增加する。溫度の下降に對してはその反對の現象を呈する。物質は絕對零度以下には溫度は下らなましいから、如何に低い溫度の物質でも零下二百七十三度と云ふ溫度を有する。我々はそれ以下の溫度をも想像する事が出來るから、若しさせる事が出來たとしたなら、物質の体積は次第に縮小し遂には無くなるだらう。

『青梅』（童謠詩）

宮本　正名

ちつけえ
背梅
も一つくんろよ
落して
やるから
拾ふてくんろよ
ちつけえ
ちつけえ
あむまりちつけえ
天神様も
赤んぼで
あむまりちつけえ。

書の雨

波邊まさ乃ぶ

しとしとしとと
悲の雨、
紫葉に小雨
悲の雨

子供が遊ぶおすまやの
お屋根がしっとりぬれました。
しとしとしとと
降つてゐる
若葉の上の
悲の雨

赤い鶏頭がのそく鷄屋の
お屋根がしっとりぬれました。

拙華微笑

景氣の火ぼえが
擧つて營業用炭
の需要增加
◇
きほひの四千名
が法被の紺の香

高く大行進。
◇
紅霞靉靆。公園
に新川端に春の
幕あく
◇
春。春。之でこ
そ紛ふ方無き春

◇
す消防聯合檢閱
◇
一体廉く買つて
置いた在庫品を
高く賣つてたの
が變なのだ

講談　お蘭陀お蝶

（4）

渡邊默禪作

（布施長春畫）

『はい近う相成りましてとんと早や雨の降る樣な殖えましてな、只今は二個町二百七十人とござりまして太輸入品を容易に手に入れ夫さまは只七人、是がこれるとところから、珍らしの廊の命でおざりますてやい海外の織物を身に飾つて華まゝ、と寬りと見物な召麗を街つた爲めであらう、させられませ、程なく太夫でも其の頃の風俗は元祿以の揚屋入りその時刻になりますする』

と嘶してゐる中に表の方でにわかにさゞめき立つ人の氣配涼しげな鈴の音がらんころんと流れて來る。

『おゝ、噂をすれば影とや樣の縫箔したうちかけを着ら、もう繰り込んで參つたる位なものであつた、揚屋げにござりまする』

亭主は席を立ちかけて表子を着けた花車一道手の一の方へと扇子の先を向けな

『あらあの鈴の音が太夫の上木履、ようから見えますを付けたのが涼しい音色に巷に塵を飛ばし髻の中に灶

従者は急いで主人の裾をき籠めた伽羅の匂は落花の風とばかり、すがきの中に流れて垣間見る人の魂を

三人の武家は笑壺に入つ

さわ〳〵と兩側へ頒るて此の活る畫の極彩色を飽人影、自づと開く道を五かすながめてゐたが、最後影の霞にして徐かに繰り込んで來た一人に例

紋の大提灯をつらねさせ徐かに練つて來るのであつ！が、土地の風で塗下駄に鈴一無視して物質を考へられな

お蘭陀お蝶

長春畫

時代曾根

○人間萬事塞翁が馬……（蘇東坡）

人は喜びも悲みも、善きも惡きも憂ふるに足らない。宋の晦機師と云へる人の詩に。

『人間萬事塞翁馬。推枕軒頭雨晝晴』とあり之は萬事心をただやかに持ちて世を送れと云ふ意である……

『何とあれなる遊女を見やうのう』

古い諺に『京島原の女郎に江戸吉原の張りを持たせ長崎丸山の衣裳を着せ、大阪新町の揚屋にて遊びたし！』とある。それだけ長崎で來る遊女の一群。

の貴公子の目がぴたり吸ひ着いてしまつた。

『宇平次ー』

と急しく從者の名を呼んで

『何とあれなる遊女を見やうのう』

口だけは動くが四肢は化石

『御意の如く美しい者にござります』

糸鬢男も眼の後をなくなつた。

『宇平次』

『は……』

『絕世の美人ぢやのう』

『仰せの通り綺羅美やかなもので』

『宇平次、宅兵衛』

今度は二人が呼ばれた。

『は！』

『は！』

同時に返辭

『鮮かな振ぢや、そちどもは何と見た』

幾度も同じ事を繰返してゐる二人は惘れて

『殿の御覽せられたそれの如く我々兩人も同樣に拜見ないたいておざり申す』

うるさいので一息に追拂つた、と若殿は唸る樣に

『む……』

後姿が人影に作まれる迄茫然と見送つてゐたがやがてくるりとこちらを向直り

『宇平次今のを呼べ』

と腮を振つてどかりと胡坐を落とした、その瞳は恍乎。

第一小學　庭球選手

古河の大會に參加

第一校職員は來月一日古河炭礦主催のテニス大會に參加すべく目下旺に技を練つてゐるがメンバー次の如し

（小林井上）（松本藤田）
（根本秀田）（根本菊水竹）

福浦野球團來平　相馬郡

福浦小學校職員野球部では一職員に試合を申込んで來たので練習を開始した

第三小學校　第三校では

三週年記念　立三年なの

社の今日

○

けふのみのこの日をあとに猫柳沼はいく世の春か經るらん

小田　觀雪

ラヂオ

…十五日…（金曜）

仙臺　JOHK

△前六、三〇A　ラヂオ體操
△九、〇〇A　氣象通報
△九、一〇　料理献立（チキンオムレット）朝倉長吉
日用品値段
△一〇、三〇A　家庭講座（都市煤煙と日光線）東京市衛生試驗所技師有本邦太郎
△正午　A　時報
△後〇、〇五　琵琶（新曲…敦盛）萩谷錦川
△〇、四〇A　ニュース　氣象
△二、〇〇A　趣味講座（朝顏の行燈作り）尾崎哲之助
△三、四〇A　氣象
△四、〇〇A　ニュース
△六、〇〇（子供の時間）獨唱とピアノ
△六、三〇A　英語講座（初等科）岡倉由三郎
△七、〇〇A　ニュース　氣象
△七、三〇A　講演（國家の生命と靖國神社祭神）別格官幣社靖國神社宮司加茂百樹
△八、〇〇A　東をどり（伊達姿吾妻風俗…九景）中内蝶二作詞（新橋演舞場より中繼）
△八、五五A　連續講談（曉星五郎）寶井琴凌
△九、三〇A　時報
△九、三一C　奉天より
△九、四〇A　ニュース　氣象

廣告

藤沼醫院

平町紺屋町電五〇七

安齋外科醫院

平町田町
電四七五番

市原病院

院長　市原卯太郎
平町田町電一一四

花見時になりました

毎度引立に相成難有御禮申上舛

例年通り松ケ岡公園向ひ良善寺下へ賣店を開業しましたから花見宴會百人迄の宴會は出來ますから御ひいきを御願申上舛。

花見折詰其他御勉强致ます。

御客樣へ　初音

電話二三六番

夜間診療

松村胃腸性病科醫院

（平南町電話一〇七番）

内科　外科部
十二指腸出血病
胃腸病
淋病
皮膚病
婦人病
專門

葬祭の造花は美しく

して他の追從を許さざる

勉强振りの　博盛堂へ

店主　松本幸松

平町搥小路一番地
電話（呼出）五三五番

外科

內臟外科　醫學士
整形外科　松永憲一
外科一般

產科。婦人科

院長　木村寅次郎

平新川町十九　木村病院

電話一六四番

生花教授

池ノ坊流　生花を懇切丁寧に御教授いたします、お遊びがてら御出で下さい。
平町四丁目和泉屋旅館

須藤まつの

お花見は公園の「ときわ」へ

酒も
料理も
藝妓も
御散財も
お客樣の思ひのまゝ

外でも
內でも　御自由に……

料理、仕出し、折詰

ときわ

電二二六番

專門　一般內科

內科ハ何デモ診療致ジマス
呼吸器病ハカリデハアリマセン

平町南町六五（電話一八一番）

川井內科診療所

醫學士　川井重之
女醫　川井安子

專門大家が畢生の苦心

絕對の『治淋藥を完成』

强力の注射原藥を內服さす。

創製者　間部薰

消渴病　間部淋藥

賣保證任

初期にてウミいたみ、コシケある方は勿論ツマラヌ家傳藥危險な注入藥療器等に懲りた慢性患者は必ず此藥の卓越性を發揮せん

淋菌は此の藥位强烈でないと死滅しない

（特長の一）此藥は性病び尿科の大家特に淋病滑潤治療の經驗東京醫學士間部醫院長間部かほる先生が星生の研究の結晶なり

（特長の二）先生が病院で每日患者に使用してゐる獨特の注しや原藥を主劑として之に洋藥漢藥の粹が配され殺菌力强大なり

（特長の三）服用後强烈な殺菌力を有する注しや原藥が全部尿に混り放尿毎に尿道粘膜下の深部の淋菌迄撲滅す

（特長の四）患者じ身の洗じよう注入は慢性やコウ丸炎又は婦人ならばこうカタルになる恐ろしい危險があるが本劑はしばに內部から尿により洗じようされ苦痛を一掃するから絕對その心配がない

（特長の五）じよう劑の藥効が强いに絕對副作用なく安心して服める

【註文】は來勿カフセ擬替代引でまうし込次第急みつ送す

【藥價】一週（輕症）參圓　慢性（全圓）送料十二錢

（各種有名賣藥アリ）

驛下一手販賣店　星製藥磐城配給所

ホシチエーンストアー平支部
平町三丁目舊郵便局隣　電話四二九番

入院隨意（自炊の便あり）

外科專門
X光線科
平南町

病室完備　上田醫院（電話一二九）

天候落ち着く
花よ。博覽會よ。春の歡樂兒は踊る
世を擧げて陶醉境現出

一兩日に亘つて家鳴り震動の物凄い光景を現出した春の反逆兒たる風はケロリと凪いだ。燦爛と漲ぐ陽の光を思ふ存分に浴びて朗かな春の喜びを息づくもの、豊單り枝頭に綻びた櫻の紅蕾のみかは。火桶欲しき寒さが去つて萬丈の黄塵茲に全く收まつた街を行く春の歡樂兒は、公園に新川端に、博覽會場附近に、三々五々いとも明朗快適な春の裝ひを見せて、花氣分は——博覽會景氣は——今日しも愈々本格的にあぶらが乘つて來た。きほひの四千名が法被の紺の香高く壯快な大行進を見するあすの聯合消防檢閲を皮切りに、平町の三春を享樂する番組は如何に賑かに繰く事であらうか祝福せんかな平の春。人の……花の……ピック・パレード！。

平郵便局出張所

今後漸次繁忙か

博覽會の平局出張所は目下の處比較的閑散で一日平均書留小包三通、電報四、五通、切手二圓五十錢位の賣れ行きであるが今後觀覽の增加と共に繁忙を來すものと豫想されてゐる

お花見一束

裁判所關係　十六日午後一時から

平郵便局　全員的百名を十五六の兩日二回に亘つて何れも松ヶ岡公園にて

飯野小學校兒童　今十四日小町松ヶ岡公園に遠足

平署管內消防被表彰者

四千餘名の聯合檢閲
愈々明十五日に迫る

部下聯合消防組春季檢閲は昨報の如く明十五日午前九時から磐中グラウンドで執行されるが組員四千餘名中當日の表彰者次の如し

（○伍長◎小頭）

（平）小菅榮之助、門馬幾次郎、猪狩次郎吉、渡邊三郎、猪狩廣吉、小河原壽雄、永澤義一（內郷）○三部建吉、草野利久、宮本政治、大竹金次、草野泰一、生田春美、齊藤武美（湯本）○本田强、○坂本清、○大平政雄、日下部操、大平芳太郎、佐藤草一、立花潔（磐崎）◎蒔田省三、◎長久保勝榮、○北郷米男、○齊藤廣治、○酒井芳夫、吉田信治、金成祐安、井上造、遠藤保（玉川）◎小松泰三、○西丸清、○丹野茂太、竹原太津彌、箱崎光雄（鹿島）鵜沼忠美◎永井長治、江尻稔、小松源一、橋本啓太郎（小藏（窪輪）○吉田泰松、小沼政雄、高萩勝見（澤機福島號建造寄附金募集に渡）草野重朝、阿部增雄關し一昨十二日役場で區長阿部安之、若松要（三坂）會を開催各戸から三十錢宛○荒川忠德、吉田雄一郎を募集する事となつた會田忠喜、永山外三郎、佐藤博、柴田安定

○永年勤續（三坂）十九年永山久助（高久）十四年鈴木喜太郎（江名）十一年加澤一造（平）十一年井上茂作

○特別ゟ彰（平）消防組頭代理柏原幸次郎

聯合檢閲豫習　平消防組は今十四日午前九時から明十五日の聯合檢閲豫習をなした

犬浦檢閲豫習　大浦消防組では昨十三日午前九時より

來會者千二百名

ハミ出す分を天幕席へ

凄い前景氣の産組大會

村井知事を迎へて十七日午了つて博覽會を見物後全町前八時から平第三小學校での藝妓をして酒閙を繰旋せ開催さるる縣下產業組合大しめ盛大なる觀櫻懇親宴を張ると

產業組合　平魚民金庫

映畫の夕　主催の產業組合映畫の夕は十七日午後六時から平町聚樂館で開催猛獸猛實寫ザンバ外八本を上映すると

新築へ移轉後は
利用激增の豫想

昨今の平局健康相談所

平簡保相談所に於ける去る一日開所以來十日迄八日間診斷人員は百五十四名一日平均十九名强之に對する處方箋發行百十三件、診斷書想される、因に平局現在の重の三種は最も廣く耕作され有利なので穀檢平支所で穀吉田三五郎（農間）○大峯友彌、○政井爲雄、遠藤清助、四家悦之助、鈴木春吉、山野邊朝治（高久）◎本馬武、矢吹文郎猪狩武男、吉田酒造松、窒谷茂、鈴木半作（反井）松本峯雄、渡邊惣至、小泉保、鈴木武夫、板本茂長、鈴木正義、坂本養正（神谷）◎鈴木房儀、志賀重義、渡邊清、阿部政義、松崎幸太郎、片寄直政、佐川儀次郎、會川壽松、渡邊清助、酒井義輝（飯野）山壽館便所で同館出演中のレ野邊林藏、鹽要太郎、江ヴュー踊り子某が用便中便所の天井から覗いて居るのを窺ひ前記ちゑ子が自宅二階の間に同所大岩剛を連れ殺し凄慘な情死を遂げた、悲鳴を上げてその場に氣絶込み不義の情交を遂げてゐたので大騒ぎとなり、明る現場を發見したと云ふの夫は逃げ出さんとしてゐる處を八幡署員に捕へらる

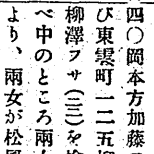
△姦通の現場を　津山市飯塚市新町料理屋中野某三同所鍋島海岸で遊戯中怪しべ中のところ兩女の自白に川崎鍛冶職鈴木嘉之助（三二）郎の義弟無職小川武（三〇）は妻ちゑ子（三六）を相手取り下關市岬之町料理屋かき好近の茅の中に連れ込み暴行津山區裁判所に離婚請求訴訟を提起したが右は昨年十藝妓堺市生れ榮藏こと岡し二月十五日嘉之助の留守中げ子（三）を五連發の獵銃に尻政義、志賀典忠、草野利吉、鈴木竹男、小泉德一、橋本啓太郎（小

銀坊主播種奬勵

當局の米作指導

郡下に於ける水稻品種中縣坊主は現在餘り耕作されて奬勵の愛國五號同二十號九居ないが品質收量とも最も有利なので穀檢平支所で穀吉田三五郎（農間）○大峯友彌、○政井爲雄、遠藤清助、四家悦之助、鈴木春吉、山野邊朝治（高久）◎本馬武、矢吹文郎猪狩武男、吉田酒造松、窒谷茂、鈴木半作（反井）松本峯雄、渡邊惣至、小泉保、鈴木武夫、板本茂長、鈴木正義、坂本養正（神谷）◎鈴木房儀、志賀重義、渡邊清、阿部政義、松崎幸太郎、片寄直政、佐川儀次郎、會川壽松、渡邊清助、酒井義輝（飯野）山壽館便所で同館出演中のレ野邊林藏、鹽要太郎、江ヴュー踊り子某が用便中便所の天井から覗いて居るのを窺ひ前記ちゑ子が自宅二階の間に同所大岩剛を連れ殺し凄慘な情死を遂げた、

各地情痴



ニュース

△天井から覗く　八幡市黒崎町三野明夫（二〇）は同市津山區裁判所に離婚請求訴訟を提起したが右は昨年十五日嘉之助の留守中げ子（三）を五連發の獵銃に尻政義、志賀典忠、草野利吉、鈴木竹男、小泉德一、橋本啓太郎（小

敬神奉仕生

縣社境內の清掃に從事

小學校

平第一小學校五年生二百名は今十四日午前九時から力

肺炎でも併發すると
二週間位長びく

流感に就て某專門醫談

流感猖獗學校長清野キヨ上小川村草野正藏兩氏は二月中日本赤十字社福島支部事業費として各二百圓寄附した廉により此程其筋から表彰された

完納村表彰

石城郡下各町村稅務主任會は明十五日平稅務署樓上に於て開催さるるが左記三村は永年完納村として仙臺監督局より表彰さるると

（二十四年）高久（十九年）神谷、豐間

赤十字社基金寄附

清野氏等發起

平流產婆看護婦學校長清野

優良兒詮衡

平町三小學校が全國表彰に參加

東京、大阪兩朝日新聞社主催の全國健康優良兒表彰會は來五月中東京市で開催さるる旨此程縣から通知あつたので平町各小學校でも目下夫々人選中であると

魚市場改造

社長以下動く

平町大工町平魚市場では過般の總會に於て人事方面の刷新が論議され皆川社長退職の後を承けて茨城縣日立町金澤春吉氏が就任したが一兩日中更に事務員數名の整理が行はるる模樣であると

四丁目の魚街

取締方を出願

平町四丁目魚市場は每朝雜踏を呈し人馬の通行上及び附近の迷惑一方ならぬものあるので今十四日區民と大工町魚市場から其筋の取締方を願ひ出た

惜まるる
佐藤校長

今回平第二校長より內郷高に轉任した佐藤一氏は相馬郡福浦村の出身本縣師範卒業川俣、坂下訓導より新鶴第二、廣野校長を經て河沼安達郡視學に任じ昨江校長、白河第一兼任白河商業學校長を歷任現在に至つた教育家で其間郡聯合青年副團長、郡小學校長協議會副會長を兼ね功績少からぬものがある

學務部長視察

末原學務部長は昨十三日午後來平直に縣立町立各校を視察し今十四日午前十時四十分上りで勿來方面へ向ひ小名濱に宿泊する豫定

◇埋葬金補助出願　平町に於ける最初の救護法適用者篠宜町五元古本行商佐藤重太郎（五〇）は昨十三日死亡したので今十四日隣人から町役場へ埋葬金の補助方を願ひ出た

△十一娘を凌辱　大分縣下日田郡櫻洲村今津川田君子（一二）及び東雲町一二五柳澤松藏方柳澤フサ（三）を檢擧し取調べた處兩名は昨年十二月中旬頃から同所鍋島海岸で遊戯中怪しき男が來り君子を抱えて附近の茅の中に連れ込み暴行を加へ裂傷を負はして逃走同家に同居してゐる無職坂本政、佐川儀次郎、會川壽松、酒井義輝（飯野）山壽館便所で同館出演中のレ野邊林藏、鹽要太郎、江ヴュー踊り子某が用便中便所の天井から覗いて居るのを窺ひ前記ちゑ子が自宅二階の間に同所大岩剛を連れ殺し凄慘な情死を遂げた、

△女白浪御難記　函館署を檢擧した

謹告

本月十八日縣社子鍬倉神社大祭當日八例年ノ通リ諦而休業仕候

（但日本銀行並ニ縣金庫事務ハ平常ノ通リ取扱申候）

平町銀行組合

乳母車　三圓五十錢より
三輪車　一圓五十錢より
自轉車　三圓より
（一圓以上御買上に對し博覽會の入場券呈上致します）

平町一丁目
森下商店
電話三百九十七番

開店の御挨拶

福島貯蓄銀行は眞の庶民金融機關として最も簡便に貯金の機會を得て實行し得る樣各地に代理店を設置し着々よき成績を擧げて居ります我平町は海岸地方に於ける經濟界の中心地にして往年各位の御引立を蒙り相當の實績を見たので今般大藏大臣の認可を得まして左記の處へ福島貯蓄銀行平支店を新設して四月十四日より開業致しました何卒多少に拘らず御引立の程を願上ます。

平町田町壹番地
株式會社福島貯蓄銀行平支店
電話三〇八

御客樣御三人樣以上
壹人前（卸さけ壹本洋食二品付）五十錢

花見折詰二十錢より日本料理と仕出し仕り候

天井・月見丼〜二十錢均一
親子丼・開花丼
洋食ライスモノ〜二十錢均一

平町田町
三益
電話三二一番

吉田眼科病院
平町紺屋町